

平成24年度新しい公共の場づくりのためのモデル事業の応募に係る同意書

大総発 第191号  
平成24年 2月22日

岩手県知事 達増 拓也 様

大槌町長 碓川 豊



下記事業は、東日本大震災・津波からの復旧・復興を目指して大槌町との連携のもとに行われる取組であり、大槌町管内において新しい公共の場づくりのためのモデル事業として実施することに同意します。

記

事業名	東日本大震災・津波被災者支援事業	
事業実施主体名	※ 応募団体名又は協議体名（協議体の場合には、構成団体も記載のこと。） 特定非営利活動法人 みどりと自然を育む会	
代表者名	代表理事 武藤 喜治	
事務所所在地	〒020-0004 岩手県盛岡市山岸四丁目19番34号	
事業概要	事業費	全体事業費 12,447,000円（申請額 12,435,000円）
	実施期間	平成24年 4月 ～ 平成24年11月
	実施地域	※ 複数市町村にまたがる取組の場合、記載してください。（個別市町村の場合は記載不要） -
	取組内容	※ 概要が分かるように、簡潔にまとめて記載してください 大槌町桜木地区は、依然として「津波」に対しての危険区域には変わりありません。現在、自宅に戻ってきた多くの住民を守るために、早急に次の事業を実施する。 ・ 住民の意向をふまえた避難路・避難場所の整備計画の作成 ・ 住民による住民のための「防災避難マップ」の作成
復興計画との関連	※ 市町村（県）の復興計画のどの項目に合致した取組であるか記載してください。 上記事業は、大槌町東日本大震災津波復興計画 基本計画の第4章 復興まちづくりの基本施策「1 安全・安心の確保」「1-1 協働による防災体制の確立・充実」「③地域の災害危険個所の把握」の取組みに合致しており、当町としても防災上必要な事業であると認識している。 また、避難路・避難場所の整備計画策定後、速やかに実施設計・工事施工ができるよう、町担当者もワークショップ等に参加し、必要な助言等を行いたいと考えている。	
復興計画以外との関連	※ 復興計画を有しない市町村の場合、当該事業に対する市町村の意見等を記載してください。	

注：網かけを行った欄以外の項目は、応募者が記入してください。